

平成27年2月2日

うるま市長 島袋俊夫 様

うるま市行政改革推進委員会
(指定管理者候補者選定委員会)
会長 佐藤 学

平成26年度第5回うるま市指定管理者候補者選定委員会の調査・ 審議結果について (報告)

平成27年1月20日付、う都区第589号にて要請のありましたみだしの件につきまして、調査・審議した結果、下記のとおり報告します。

記

調査・審議結果

うるま市地域交流センターの指定管理者候補者について、調査・審議の結果、選定基準等に照らし、下記団体を候補者として選定しました。

【公募による選定】 候補者 安慶名自治会

【選定理由】

選定基準等に基づき厳正に審査した結果、両応募者とも高評価ではなく、不安定要素が見られました。安慶名自治会は、自主事業の現実性に欠けることや施設稼働率の目標値設定が低いことが懸念されましたが、上位となったことを含め、総合的に議論し、指定管理者として施設運営が可能であると判断しました。

ただし、選定するにあたり以下の付帯意見がだされましたので申し添えます。

- ・提案された事業計画の見直しを行い、現実性のある計画へ再度練り直すこと。
- ・自治会運営とはしっかり切り離し、安慶名地区だけに限定せず、市全体及び周辺店舗を巻き込んだ活動計画をたて、地域活性化を図ること。
- ・施設の稼働率改善にむけ、自主事業を積極的に行うなど運営努力をしっかりと行うこと。特に現在稼働率の低い交流広場及び2階作業場の稼働率を上げる努力をすること。また、施設の稼働率の目標を毎年しっかりとたてること。
- ・収益率の向上及びコスト削減をはかるとともにサービスの向上に努力すること。
- ・担当課は、指定管理者から事業計画及び事業報告をしっかりと受け、施設の有効活用が図られるよう、常にチェック・指導すること。